

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

送信先: report@r-ict-advisor.jp

報告日 令和4年7月28日

派遣決定番号

報告回次

1日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	長野市	代表者名	市長 荻原 健司		
担当者部署	農林部	連絡先電話番号	026-224-5098		
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	井原 清	連絡先E-mail	
住所	380-8512 長野県長野市大字鶴賀1613				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	小林 一樹
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	農業経営の改善を図ることを目的に行ったもも生産に関する作業の効率化や省力化の実現に向けた協議の場において、地域情報化アドバイザーから助言をいただきながら課題に対する対応策などの検討を行うことができた。
アドバイザーへの要望事項	専門的な知識や研究実績を有する地域情報化アドバイザーの助言により、今後もスマート農業の推進を図りたいため、もも生産者で組織する団体及び長野市スマート農業推進協議会の取り組みに対する助言、支援をお願いしたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年7月8日	支援・助言(実地)	有	令和4年7月8日	117
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和4年7月19日	支援・助言（実地）	18時00分	19時30分	
				活動時間（分）	90
3-2. 派遣場所	会場名	JAGグリーン長野東部青果物流通センター	最寄駅	JR篠ノ井駅	
	所在地	長野市篠ノ井東福寺1940	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	ももの生産者グループ	11人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	露地栽培のももの生産工程において、ロボットやAI、IoTなどの先端技術の活用によるスマート農業の導入が難しい状況である。農作業の効率化や生産性の向上を図るためには新たな視点と先進技術を用いて課題を解決していく必要がある。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	スマート農業の推進を図ることにより、農作業の効率化や省力化の実現のほか、もも生産者の経営改善及び新規就農者が就農しやすい環境整備をする。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	露地栽培のもも生産において、生産工程の効率化や生産性の向上を図るために必要となる先進技術導入事例やデータ駆動型農業の実現に向けた助言や提案があった。	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	スマート農業に関する先進技術導入事例やデータ駆動型農業の実現に向けた提案などの助言により、露地栽培のもも生産工程の効率化や生産性向上に関する解決策などに関する方向性の検討ができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	課題に対して今後どのような調査・研究を行い、どのような対策を行っていくのか検討を行ったが、実施する具体的な事業内容などを決定することができなかった。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回の会議は課題に対する意見交換を行ったためアンケートは実施しなかったが、参加者とアドバイザーは充実した意見交換ができたので、有意義な会議となった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	スマート農業の推進を図り農作業の効率化や省力化の実現により、もも生産者の経営改善を図るとともに、新規就農者が就農しやすい環境を目指す。	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお、その他を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

